

## 二十歳を迎えて

須釜 遥之心



私は今年、二十歳になりました。昔は二十歳というと、とても大人のイメージがあり、自分も立派な大人になれているのだろうなと思っていましたが、今までとそこまで変わらない自分に少しガッカリしています。

私の中で、自分の言動に自覚や責任を持たなくてはいけないという意識が大きくなったのは、二十歳になったときというより、高校を卒業して社会人として働き始めたときでした。まだどこか、困ったら大人が助けてくれるだろうという考えが頭の中にはありましたが、就職してすぐにそんな甘い考えは通用しないのだと思い知らされました。私は入社したてのとき、まだどこか学生気分でしたため、多少のミスは許してもらえるだろうと思っていました。しかし、自分が入社したてだということも未成年だということも何一つ言い訳にはならず、働いてる以上、お客様からは一人前として見られます。自分の言動一つで、会社全体で責任をとらなければいけないこともあるため、社会人として働き始めるようになり、少しずつ自分の言動に対する意識などが変わったと思います。しかし、まだまだ未熟で自分のことでいっぱいなので、周りへ気配りできる素敵な大人になりたいです。

そして、今の自分があるのは、家族はもちろん、友人や今まで自分を支えてくださった方々のおかげです。改めて言葉にするのは苦手でしたが、今後は今までの感謝の気持ちとこれからもよろしくお願ひしますという気持ちをしっかり伝えていきたいと思っています。